

ものづくり日本語検定

検定実施基準（検定基準より抜粋）

1. 「ものづくり日本語検定」の目的

「ものづくり日本語検定」とは日本語を母国語としない“ものづくり社会”（製造業・サービス業）に携わる社会人・学生が必要とする日本語コミュニケーション能力を習得し、向上させることを目的とする。

2. 「ものづくり日本語検定」の検定実施基準とは

「一般社団法人ものづくり日本語検定協会」が主催する「ものづくり日本語検定」は現在の実力を正確に把握するために活用するものとする。

3. 「ものづくり日本語検定」の概要と実施基準

(1) 検定の内容と動作環境

・検定の内容

「ものづくり日本語検定」は受検者の手持ちスマートフォン及びPCを使用して、いつでも、どこでも個人及び団体で受検が可能である。また検定の出題形式は全50問（Fundamental検定の場合）、全て「四択択一式」で一部を除いて設問及び選択肢の日本語にルビを振っている。

・検定システムの動画環境（詳細は「ものづくり日本語検定」公式サイト <http://www.monoken.org> へ）

- ①OSのバージョン Windows 7以降 / Mac OS 10.13以降 / iOS 11.0以降 / Android 7.1以降
- ②ブラウザ Internet Explorer version 11以降 / Google Chrome version 64以降 / iOS Safari version 604.1以降 / Android Google Chrome version 68.0以降

(2) 検定の種類

「ものづくり日本語検定」の自主検定は1) Fundamental検定 2) Advanced検定の2つの検定がある。

(3) 「ものづくり日本語検定」の学習内容

製造業及びサービス業の生産性の向上に携わる人々が必要とする、日本語コミュニケーションの基礎から応用を、講座及び検定を通して学ぶことができる。

(4) 受検方法の種類

「ものづくり日本語検定」の受検方法は、以下の2つの方式がある。

- 1) 「団体受検」は同時に10名以上受検する場合に、一度にまとめて受検ができる（要申請）
- 2) 「個人受検」は個人責任において行なうものであり、受検結果は受検者の責任で管理

(5) 検定の仕様

1) Fundamental検定

【Reading】 問題数：50問 受検時間：50分
【Speech】 2分以内の自己PRSpeech動画

2) Advanced検定※1

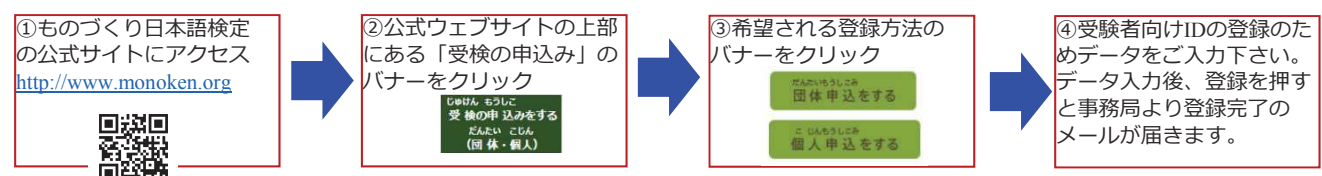
【Reading】 問題数：70問 受検時間：70分
【Speech】 2分以内の自己PRSpeech動画

※ 問題数、受検時間は今後変更の可能性がある。

※1 Advanced検定は2019年開始予定

(6) ID登録方法

「ものづくり日本語検定」の講座動画視聴及び検定受検にはID登録が必須となる。以下の手順でIDを登録。

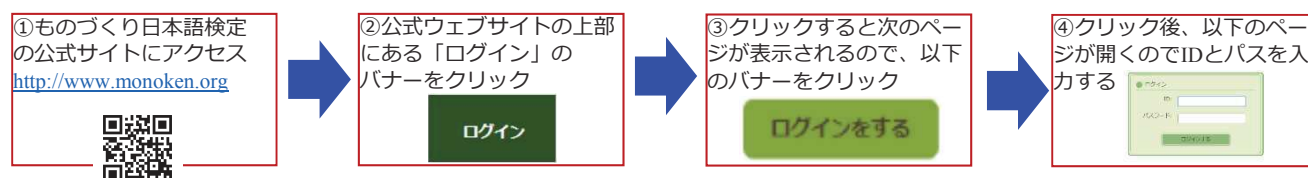


ものづくり日本語検定

検定実施基準（検定基準より抜粋）

(7) オンライン検定の受検方法

以下の手順で公式サイトにログインをする。



(8) 受検間隔について

検定の受検は、手続きを終えた時点で、いつでもどこからでも受検が可能。しかし再度受検までは一定の期間が必要。大よその目安として2回目は三ヶ月以上程度空けてからの受検が望ましい。

(9) 受検後の自己確認

受検者のマイページ内「成績を見る」ページに記録されている情報は以下の手順で確認できる。



※「SCORE認定書」はPDFファイルになっており、印刷することが可能

(10) 自己PR Speech 動画投稿について

受検者は受検後直ちに（または1週間以内に）受検者が手持ちのスマートフォン・パソコンを使用して出身地・学校名・専門分野と希望職種を話した自己PR Speechを動画化し、MNKKが指定したサイトに投稿することを自己PR Speech動画投稿という。

投稿した自己PR Speech動画は、受検者が獲得した検定の取得SCOREと合わせて正式な能力評価となる。

(11) STEP UP

「ものづくり日本語検定」は現在提供中のFundamental検定に引き続き、Advanced検定を2019年中に提供予定。更にITや化学など様々な業界用に“応用の上位検定”を提供予定。

(12) 受検者の心得

- 1) 検定の品位向上をはかるため、受検者は検定全体の品質向上に努める。
- 2) 個人受検の実施は原則的に受検者個人の自己責任で行なわれるものであり、個人受検の結果責任は受検者個人が負うものとする。
- 3) 「ものづくり日本語検定」の学びと受検を通して、受検者は規則を守り、より高い得点を目指して継続して学び、取得したSCOREにふさわしい、良い振る舞いをするインセンティブを強化する。
なお不正行為を行なった場合は、その日から3年間「ものづくり日本語検定」の受検・受講を停止するものとする。

(13) その他

個人情報の取り扱いなど、そのほかの詳細は公式サイトに記載。

<http://www.monoken.org>

